

令和7年度

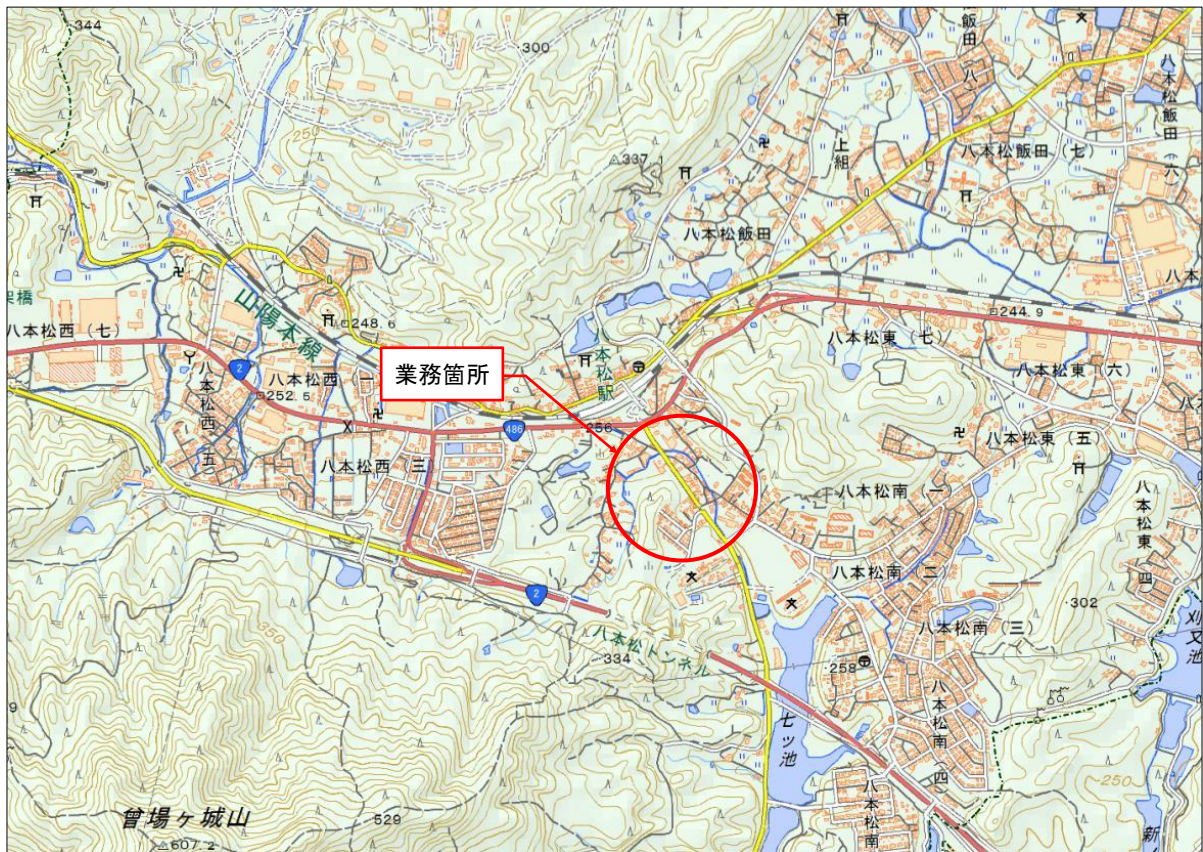
八本松駅前土地区画整理事業

八本松駅前実施設計検討業務(7-1)

仕様書

施 工 場 所 東広島市八本松町飯田、原、八本松南二丁目

位置図



(別記様式1)

特記事項 (管理技術者及び照査技術者の選任)

この業務については、次のとおり管理技術者及び照査技術者を定めることが必要である。

業 務 名	八本松駅前実施設計検討業務 (7-1)	
委託業務場所	東広島市八本松町原、飯田、八本松南二丁目	
○印がある部分の技術者が必要である。 なお当該技術者は、別に定めのない限り、配置時点で直接的かつ恒常的な雇用関係（所属する会社との間に第三者の介入する余地の無い雇用に関する一定の権利義務関係が開札日前（随意契約にあつては見積書提出日前）までに連続して3か月以上存在すること）にある者とする。		
業 務 の 種 類	管 理 技 術 者	照 査 技 術 者
設 計 業 務	(○) (土地区画整理士)	(○) (技術士) <u>都市計画及び地方計画</u>
	() (資格は問わない)	() (資格は問わない)
測 量 業 務	() (資格要件は別表参照)	() (資格要件は別表参照)
地質及び土質調査業務	() (資格要件は別表参照)	() (資格要件は別表参照)
用地調査等業務	() (資格要件は別表参照)	() (資格要件は別表参照)
建築設計等業務	() (資格要件は別表参照)	() (資格要件は別表参照)
管理（照査）技術者の履行期間途中での交代は、管理（照査）技術者の死亡、傷病または退職等、真にやむを得ない場合を除き原則認めない。その場合であっても、交代前後における管理（照査）技術者の技術力が同等以上に確保されなければならない。		

(注) 必要とする技術者の欄に、○を付して使用のこと。

(別表)

委託業務	管理技術者及び照査技術者の資格要件			
設計業務	(1) 技術士又はビルコンサルタントマネージャー(RCCM)の資格保有者			
	設計業務の種類	技 術 士	R C C M	添付書類
	河川・砂防 及び海岸・海洋	技術士法（昭和58年法律 第25号）第4条に定める 技術部門のうち「建設部門」 に該当する資格	左記「設 計業務の 種類」ご とのRCCM の資格	技術士登 録等証明 書 又 は RCCM の資 格証の写 し
	港湾及び空港			
	電力土木			
	道 路			
	鉄 道			
	造 園			
	都市計画及び 地方計画			
	土質及び基礎			
	鋼構造及び コンクリート			
	トンネル			
	施工計画・施工 設備及び積算			
	建設環境			
	上水道及び 工業用水道	上記法に定める技術部門 「上下水道部門」に該当す る資格		
	下 水 道			
	農業土木	上記法に定める技術部門 「農業部門」に該当する資 格		
	森林土木	上記法に定める技術部門 「森林部門」に該当する資 格		
	水産土木	上記法に定める技術部門 「水産部門」に該当する資 格		
	廃棄物	上記法に定める技術部門 「衛生工学部門」に該当す る資格		
	地質	上記法に定める技術部門 「応用理学部門」に該当す る資格		

	<table><tr><td>機械</td><td>上記法に定める技術部門「機械部門」に該当する資格</td></tr><tr><td>電気電子</td><td>上記法に定める技術部門「電気電子部門」に該当する資格</td></tr></table>	機械	上記法に定める技術部門「機械部門」に該当する資格	電気電子	上記法に定める技術部門「電気電子部門」に該当する資格		
機械	上記法に定める技術部門「機械部門」に該当する資格						
電気電子	上記法に定める技術部門「電気電子部門」に該当する資格						
	(2) (1) と同等の能力と経験を有する技術者 (同上。この場合は、業務の種類を問わず以下の要件を満たせばよい。) 【添付書類】 実務経歴書 ① 学校教育法 (昭和 22 年法律第 26 号) による大学 (旧大学令による大学を含む。) 又は高等専門学校 (旧専門学校令による専門学校を含む。) の土木工学又は同等の工学に関する科目 (橋梁工学、土質工学、河川工学、海岸工学、構造力学、材料工学、水理学、道路・鉄道工学、コンクリート工学、都市計画及び地方計画、その他農業土木、森林土木に関する学科を含む。以下同じ。) を習得し、建設コンサルタント等業務 (建設事業の計画・調査・立案・助言及び建設工事の設計・管理業務に従事又はこれを監理することをいう。以下同じ。) に 20 年以上の実務経験を有する者 ② 学校教育法による高等学校の土木工学又は同等の工学に関する科目を習得し、建設コンサルタント等業務に 22 年以上の実務経験を有する者 ③ その他の者にあつては、建設コンサルタント等業務に 25 年以上の実務経験を有する者						
測量業務	『測量業務共通仕様書 (広島県)』に規定する「管理技術者」又は「土地家屋調査士」であり、高度な技術と十分な実務経験を有する者 【添付書類】 資格証の写し又は土地家屋調査士登録証明書の写し						
地質及び土質調査業務	『地質・土質調査業務共通仕様書 (広島県)』に規定する「管理技術者」とし、業務の履行にあたり、技術上の管理を行うに必要な能力と経験を有する者。						
用地調査等業務	『用地調査等共通仕様書 (広島県)』に規定する「管理技術者」 (資格要件は次のいずれかに該当する者) (1) 主たる補償業務 (補償コンサルタント登録規程第 2 条に規定する登録部門、(土地調査、土地評価、物件、機械工作物、営業補償・特殊補償、事業損失、補償関連、総合補償) のいずれかに係る補償業務。以下同じ。) に関し 7 年以上の実務経験を有する者 【添付書類】 実務経歴書 (2) 主たる補償業務に関する補償業務管理士 (一般社団法人日本補償コンサルタント協会の補償業務管理士研修及び検定試験実施規程第 14 条の規定による補償業務管理士登録台帳に登録されている者をいう。)						

	【添付書類】登録証の写し (3) 補償コンサルタント登録規程第3条第1号に規定する補償業務の管理をつかさどる専任の者（補償業務管理者） 【添付書類】登録に当たり交付される補償コンサルタント登録済みを証する書面の写し（登録部門に係る補償業務管理者の氏名が記載されたもの） (4) 補償業務全般に関する指導監督的実務の経験3年以上を含む20年以上の実務の経験を有する者 【添付書類】実務経歴書
建築設計等業務	『公共建築設計業務委託共通仕様書（一般社団法人公共建築協会）』に規定する「管理技術者」とし、管理技術者の資格要件は、特記事項に定める。 【添付書類】資格証の写し

特 記 仕 様 書

本業務の実施に当たっては、広島県制定「設計業務等共通仕様書（令和6年8月）」に基づいて実施しなければならない。

この場合においては、次のとおりとする。

1. 「広島県」とあるのは「東広島市」と読み替えるものとする。（ただし、「設計業務等共通仕様書」第1編第1章第1119条、第1150条、第1編第2章第1209条第12項においては読み替えないものとする。）
2. 「契約規則第2条第1項」とあるのは「東広島市契約規則第2条第1項」と読み替えるものとする。
3. 「契約約款6条」とあるのは「東広島市業務委託契約約款（以下「市契約約款」という。）第5条」、「契約約款7条」とあるのは「市契約約款第6条」、「契約約款8条」とあるのは「市契約約款第7条」、「契約約款9条」とあるのは「市契約約款第8条」、「契約約款10条」とあるのは「市契約約款第9条」、「契約約款11条」とあるのは「市契約約款第10条」、「契約約款12条」とあるのは「市契約約款第11条」、「契約約款13条」とあるのは「市契約約款第12条」、「契約約款15条」とあるのは「市契約約款第14条」、「契約約款18条」とあるのは「市契約約款第17条」、「契約約款19条」とあるのは「市契約約款第18条」、「契約約款20条」とあるのは「市契約約款第19条」、「契約約款21条」とあるのは「市契約約款第20条」、「契約約款22条」とあるのは「市契約約款第21条」、「契約約款23条」とあるのは「市契約約款第22条」、「契約約款27条」とあるのは「市契約約款第26条」、「契約約款28条」とあるのは「市契約約款第27条」、「契約約款29条」とあるのは「市契約約款第28条」、「契約約款30条」とあるのは「市契約約款第29条」、「契約約款31条」とあるのは「市契約約款第30条」、「契約約款33条」とあるのは「市契約約款第32条」、「契約約款40条」とあるのは「市契約約款第39条」と読み替えるものとする。

4. その他

編	章	節	条	見出し	項	特記及び追加仕様事項
—	—	—	—	前払金		契約金額が50万円以上の委託業務の場合は前払金を請求することができる。 前払金は契約金額の30%以内とする。 その他、前金払の適用は、次の要領による。 業務委託代金前金払実施要領
設計業務等共通仕様書						
1	1	1	1101	適用	1	「広島県土木建築局」とあるのは「東広島市」と読み替えるものとする。
1	1	1	1117	成果物の提出	4	適用しない。
1	1	1	1136	低入札価格調査制度		適用しない。
1	1	2	1146	業務成績評定		適用しない。
1	1	2	1147	情報共有システム		適用しない。
1	1	2	1148	総合評価落札方式		適用しない。

業務仕様書

業務名：八本松駅前実施設計検討業務（7-1）

1 業務の目的

八本松駅前土地区画整理事業は平成 29 年 3 月に事業計画の認可を取得し、全体の実実施設計、仮換地指定、移転計画等が完了済みである。

本事業の工事については移転計画を基本に、今後、令和 14 年まで実施する予定であり、非常に長期に渡ることから年ごとに分割して進めることとしている。

しかしながら、現在完了している実施設計はあくまでも事業全体の完成図面であり、当該図面では各年の工事発注図書とはなり得ない。

そのため、本業務は、令和 8 年度事業及び令和 9 年度事業について、移転計画を精査・調整し、適切な工事範囲を決定した上で、当該工事範囲の工事発注図書を作成することを目的とする。

2 業務内容

① 設計計画

業務の目的・主旨等を把握した上で、設計図書に示す業務内容を確認し、業務計画書を作成する。

② 現地踏査

検討に必要な現地状況を把握するために現地踏査を行う。現地踏査では、実施設計や移転計画で計画されている構造物等の位置、交差又は付替え道路、用排水系統等について確認するとともに、当該設計箇所における地形、地質、地物、植生、土地利用状況等についても確認を行うものとする。

③ 諸条件の把握と工事範囲の決定

過年度の実実施設計や移転計画等を確認した上で、令和 8 年度及び令和 9 年度工事の完成形が満たすべき条件（地形条件、予算条件、事業進捗上の制約、各種許認可上の条件、電柱関連、上水道、移転計画の変更の必要性、その他）をそれぞれ整理する。

過年度工事完了箇所の確認を行い図面整理した上で、令和 8 年度及び令和 9 年度事業としての工事の範囲を決定する。（数量計算を含む）

④ 仮設構造物設計

構造計算、断面計算又は流量計算等を必要とする仮設構造物について、現場条件、設計条件に合致するよう設計し、図面及び数量計算書を作成する。（仮排水計画、雨水渠設置に伴う土留工、工事の必要に応じた迂回路又は仮設道路等）

⑤ 液状化対策検討

既往の検討業務で作成した 3 次元地盤モデルデータ及び液状化判定結果を基に、地山及び盛土内の地下水排除計画を検討する。（配置、ルート、標準断面等）

⑥ 設計図

前項③、④、⑤のそれぞれについて、次の設計図を作成するものとする。なお、工事発注に際して留意すべき設計条件等は図面に記載するものとする。

- (1) 平面図
- (2) 縦断面図
- (3) 標準断面図
- (4) 横断面図
- (5) 詳細図
- (6) その他工事発注に必要な図面

⑦ 暫定道路計画

市道原志和東線の施工に伴う通行止めに際し、大型車が迂回できる暫定道路の線形及び縦横断計画を検討し、最適案を提案する。

※ 設計延長は0.5kmを見込んでいるが、実施に伴い延長が変更となった場合は、協議のうえ設計変更の対象とする。

⑧ 道路修正設計

市道原志和東線において、始点（下条磯松線との交差点）から延長50～100mの範囲において、縦断計画の見直しに係る修正設計を行う。

※ 修正設計の内訳は、道路詳細設計（B）の、平面縦断設計、横断設計、道路付帯構造物・小構造物設計、設計図、数量計算とする。

⑨ 関係機関協議

年度ごとに課題等を整理するなかで、関係機関との協議がある場合は協議資料の作成を行う。

⑩ 雨水幹線修正設計

雨水ボックスカルバート□3500×1500、L=100～200mにおいて、基本計画（修正設計）に基づき、詳細設計を行う。

※ 修正設計の内訳は、開削工法（内径1,200mm以上）の、設計計画、各種計算、設計図作成、数量計算とする。

⑪ 打合せ

打合せ回数は3回とし、第1回及び成果品納入時の打合せには管理技術者が出席するものとする。

⑫ 照査

- 1) 基本条件の決定に際し、現地の状況の他、基礎情報を収集、把握しているかの確認を行い、その内容が適切であるかについて照査を行う。特に地形、地質条件、土地利用、周辺整備などについては、設計の目的に対応した情報が得られているかの確認を行う。
- 2) 設計条件及び現地条件など、基本的条件の整理が終了した段階での照査を行う。また、地形、地質、土地利用、周辺整備、支障物件などが設計に反映されているかの確認を行う。

3) 設計方針及び設計手法が適切であるかの照査を行う。

4) 設計図、概算工事費の適切性及び整合性に着目し照査を行う。

⑬ 報告書作成

上記結果を取りまとめ、業務報告書を作成する。

3 成果品

成果品は次のとおり。

- ・ 報告書 正・副 各一部
- ・ 電子データ (CD-R) 1 枚
(USB メモリ) 1 個

電子データについて、原データは原則として、MicrosoftWord、MicrosoftExcel、JW-CAD (SFC 形式)、発注者側の作業環境で確認、修正ができる形式とすること。

なお、原データのほかに、PDF ファイルを提出すること。

設計業務費 内訳表

費目・工種・施工名称など		数量	単位	単価	金額	備考
設計業務費						
設計業務等標準歩掛						
		1	式			
共通						
		1	式			
打合せ等						
		1	式			
打合せ等						
		1	式			
打合せ 設計業務 着手時, 中間1回, 納品時						
		1	業務			
関係機関打合せ協議 設計業務						
		1	業務			
実施設計検討						
		1	式			
実施設計検討						
		1	式			

設計業務費 内訳表

頁 0 - 0002

費目・工種・施工名称など		数量	単位	単価	金額	備考
設計計画						
		1	式			
設計計画						
		1	式			
現地踏査						
		1	式			
現地踏査						
		1	式			
諸条件の把握と工事範囲の決定						
		1	式			
諸条件の把握と工事範囲の決定						
		1	式			
仮設構造物設計						
		1	式			
仮設構造物設計						
		1	式			
液状化対策検討						
		1	式			

設計業務費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
液状化対策検討					
	1	式			
設計図作成					
	1	式			
設計図作成					
	1	式			
暫定道路計画					
	1	式			
道路概略設計(B)					
	0.5	km			
道路修正設計					
	1	式			
道路詳細設計(B) L=50～100m					
	1	式			
雨水管修正設計					
	1	式			
雨水管詳細設計 開削工法(内径1200mm以上) L=150～200m					
	1	式			

設計業務費 内訳表

費目・工種・施工名称など		数量	単位	単価	金額	備考
照査						
		1	式			
	照査					
		1	式			
報告書作成						
		1	式			
	報告書作成					
		1	式			
直接人件費						
直接経費						
旅費交通費						
		1	式			
旅費交通費						
		1	式			
旅費交通費						
		1	式			

設計業務費 内訳表

頁 0 - 0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
旅費交通費（設計）					
	1	式			
電子成果品作成費					
	1	式			
電子成果品作成費					
	1	式			
電子成果品作成費					
	1	式			
電子成果品作成費					
	1	式			
電子成果品作成費（設計） その他の設計業務					
	1	式			
電子計算機使用料及び機械器具損料					
	1	式			
電子計算機使用料及び機械器具損料					
	1	式			
電子計算機使用料及び機械器具損料					
	1	式			
電子計算機使用料（設計）					
	1	式			

設計業務費 内訳表

費目・工種・施工名称など		数量	単位	単価	金額	備考
直接原価						
その他原価	計算情報……					
	対象額……					
	率……					
間接原価						
業務原価						
一般管理費等	計算情報……					
	対象額……					
	率……					
業務価格計						
消費税相当額計	計算情報……					
	対象額……					
	率……					
業務費計						

参 考 図 書

業務名称 ： 令和 7 年度 八本松駅前土地区画整理事業
八本松駅前実施設計検討業務(7-1)

＜注意事項＞

- 1 本業務は、数量公開の対象業務です。
- 2 この数量書は適正な積算のための参考指標として数量を示すものです。
数量は参考数量であり、設計図書ではありません。内容の如何にかかわらず、契約上の拘束をするものではありません。

平面図 (R8～9年度予定)

工事範囲の決定
液状化対策検討



暫定道路計画
(迂回)

市道原志和東線

道路修正設計

雨水幹線修正設計

年度	工事	補償
過年度		
令和2年度		
令和3年度		
令和4年度		
令和5年度		
令和6年度		
令和7年度		
令和8年度		
令和9年度		
令和10年度		
令和11年度		
令和12年度		
令和13年度		
令和14年度		

凡 例
○—○ 施行地区界
— 当年度の雨水幹線ルート
— 仮設排水路
— 仮設工事部
— 仮設道路利用可能部
— 工事中仮設水路

0 100 200 300m

総括情報表

頁0 -0001

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 44 東広島市 00-07.04.01(0)		《凡例》 Co …コンクリート As …アスファルト DT …ダンプトラック BH …バックホウ CC …クローラクレーン TC …トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン
諸経費体系	2 委託		
	当世代	前世代	
発注区分	41 建設コンサル		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

設計業務費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
設計業務費					X3000
設計業務等標準歩掛					Y2C02 レベル1
	1	式			
共通					Y2C0201 レベル2
	1	式			
打合せ等					Y2C020101 レベル3
	1	式			
打合せ等					Y2C02010101レベル4
	1	式			
打合せ 設計業務 着手時,中間1回,納品時					SA010100010 00
	1	業務			単第0 -0001 表
関係機関打合せ協議 設計業務					SA010100020 00
	1	業務			単第0 -0002 表
実施設計検討					Y2999 レベル2
	1	式			
実施設計検討					Y3999 レベル3
	1	式			

設計業務費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
設計計画	1	式			Y4999 レベル4
設計計画	1	式			V0000000010 00 単第0 -0003 表
現地踏査	1	式			Y4999 レベル4
現地踏査	1	式			V0000000020 00 単第0 -0004 表
諸条件の把握と工事範囲の決定	1	式			Y4999 レベル4
諸条件の把握と工事範囲の決定	1	式			V0000000030 00 単第0 -0005 表
仮設構造物設計	1	式			Y4999 レベル4
仮設構造物設計	1	式			V0000000040 00 単第0 -0006 表
液状化対策検討	1	式			Y4999 レベル4

設計業務費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
液状化対策検討	1	式			V0000000050 00 単第0 -0007 表
設計図作成	1	式			Y4999 レベル4
設計図作成	1	式			V0000000060 00 単第0 -0008 表
暫定道路計画	1	式			Y4999 レベル4
道路概略設計(B)	0.5	km			SA020102010 00 単第0 -0009 表
道路修正設計	1	式			Y4999 レベル4
道路詳細設計(B) L=50～100m	1	式			V0000000070 00 単第0 -0013 表
雨水管修正設計	1	式			Y4999 レベル4
雨水管詳細設計 開削工法(内径1200mm以上) L=150～200m	1	式			V0000000080 00 単第0 -0014 表

設計業務費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
照査	1	式			Y4999 レベル4
照査	1	式			V0000000090 00
報告書作成	1	式			単第0 -0015 表
報告書作成	1	式			Y4999 レベル4
報告書作成	1	式			V0000000100 00
報告書作成	1	式			単第0 -0016 表
※※直接人件費※※					
直接経費					Z0001
旅費交通費	1	式			YZZ0101 レベル2
旅費交通費	1	式			YZZ010101 レベル3
旅費交通費	1	式			YZZ01010101レベル4

設計業務費 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
旅費交通費（設計）					S2Z0101X3 00
	1	式			単第0 -0017 表
電子成果品作成費					YZZ0102 レベル2
	1	式			
電子成果品作成費					YZZ010201 レベル3
	1	式			
電子成果品作成費					YZZ01020101レベル4
	1	式			
電子成果品作成費(設計) その他の設計業務					S2Z0102X3 00
	1	式			単第0 -0018 表
電子計算機使用料及び機械器具損料					YZZ0103 レベル2
	1	式			
電子計算機使用料及び機械器具損料					YZZ010301 レベル3
	1	式			
電子計算機使用料及び機械器具損料					YZZ01030101レベル4
	1	式			
電子計算機使用料（設計）					S2Z0103X3 00
	1	式			単第0 -0019 表

設計業務費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
※※直接原価※※					
その他原価 計算情報…… 対象額……… 率………					
※※間接原価※※					
※※業務原価※※					
一般管理費等 計算情報…… 対象額……… 率………					
業務価格計					
消費税相当額計 計算情報…… 対象額……… 率………					
業務費計					

施工単価表

頁0 -0008

打合せ 設計業務

SA010100010

單第0 -0001 表

1

業務 当り

着手時,中間1回,納品時

[illegible]

施工単価表

頁0 -0009

関係機関打合せ協議 設計業務

SA010100020

單第0 -0002 表

1

業務 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0010

設計計画

V0000000010

單第0 -0003 表

1

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0011

現地踏査

V0000000020

單第0 -0004 表

1

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0012

諸条件の把握と工事範囲の決定

V0000000030

單第0 -0005 表

1

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0013

仮設構造物設計

V0000000040

單第0 -0006 表

1

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0014

液状化対策検討

V0000000050

單第0 -0007 表

1

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0015

設計図作成

V0000000060

單第0 -0008 表

1

式 当り

[illegible]

施工単価表

道路概略設計(B)

SA020102010

単第0 -0009 表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
路線選定及び主要構造物計画	1	km			1 km 当り 単第0-0010 表
設計図及び関係機関との協議資料作成	1	km			単第0-0011 表
概算工事費算出	1	km			単第0-0012 表
*** 単位当たり ***	1	km			
A=1 D=0.5 F=0 H=1 J=2 L=1 N=1 P=2	- (補正)丘陵地の延長(km) (補正)山地の延長(km) - [無]設計計画 [有]路線選定及び主要構造物計画 [有]概算工事費算出 [無]報告書作成		C=0 E=0 G=0 I=1 K=2 M=1 O=2	(補正)平地の延長(km) (補正)市街地の延長(km) (補正)急峻山地の延長(km) - [無]現地踏査 [有]設計図及び関係機関との協議資料作成 [無]照査	

施工単価表

路線選定及び主要構造物計画

SA020102011

単第0 -0010 表

10 km 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
主任技術者	2.100	人			2*1.05
技師長	2.100	人			2*1.05
主任技師	2.625	人			2.5*1.05
技師 (A)	5.775	人			5.5*1.05
技師 (B)	7.350	人			7*1.05
電子計算機使用料	2	%			#08 ※直接経費の対象外
*** 合計 ***	10	km			
*** 単位当たり ***	1	km			
A=1 D=0.5 F=0 H=1 J=3	- (補正)丘陵地の延長(km) (補正)山地の延長(km) - 路線選定及び主要構造物計画		C=0 E=0 G=0 I=1	(補正)平地の延長(km) (補正)市街地の延長(km) (補正)急峻山地の延長(km) -	

施工単価表

設計図及び関係機関との協議資料作成

SA020102011

単第0 -0011 表

10 km 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
技師 (B)	8.400	人			8*1.05
技師 (C)	15.225	人			14.5*1.05
技術員	18.900	人			18*1.05
電子計算機使用料	2	%			#08 ※直接経費の対象外
*** 合計 ***	10	km			
*** 単位当たり ***	1	km			
A=1 D=0.5 F=0 H=1 J=4	- (補正)丘陵地の延長(km) (補正)山地の延長(km) - 設計図及び関係機関との協議資料作成		C=0 E=0 G=0 I=1	(補正)平地の延長(km) (補正)市街地の延長(km) (補正)急峻山地の延長(km) -	

施工単価表

概算工事費算出

SA020102011

単第0 -0012 表

10 km 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
技師 (A)	3.150	人			3*1.05
技師 (B)	6.300	人			6*1.05
技師 (C)	8.400	人			8*1.05
技術員	11.550	人			11*1.05
電子計算機使用料	2	%			#08 ※直接経費の対象外
*** 合計 ***	10	km			
*** 単位当たり ***	1	km			
A=1 D=0.5 F=0 H=1 J=5	- (補正)丘陵地の延長(km) (補正)山地の延長(km) - 概算工事費算出		C=0 E=0 G=0 I=1	(補正)平地の延長(km) (補正)市街地の延長(km) (補正)急峻山地の延長(km) -	

施工単価表

頁0 -0020

道路詳細設計(B)

V0000000070

單第0 -0013 表

1

式 当り

$L=50\sim 100\text{m}$

[illegible]

施工単価表

頁0 -0021

雨水管詳細設計

開削工法(内径1200mm以上) L=150~200m

V0000000080

單第0 -0014 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0022

照查

V0000000090

單第0 -0015 表

1

式 当り

[illegible]

施工単価表

報告書作成

V0000000100

單第0 -0016 表

頁0 -0023

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0024

旅費交通費（設計）

S2Z0101X3

單第0 -0017 表

1

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0025

電子成果品作成費(設計)

S2Z0102X3

單第0 -0018 表

その他の設計業務

1

式 当り

[illegible]

施工単価表

電子計算機使用料（設計）

S2Z0103X3

單第0 -0019 表

頁0 -0026

式 当り

[illegible]